

○2023 年度第 1 回神戸圏域圏域地域医療構想調整会議病床機能検討部会 開催結果

圏域名	神戸圏域
日時	2023 年 8 月 30 日（水曜）14:00～15:30
場所	中央区文化センター 1112 会議室（Web 併用）
司会	神戸市医師会 堀本 仁士（会長） 神戸市健康局部長 梅永 司（事務局）
出席者	委員 20 名のうち 18 名出席（うち、現地参加 10 名 Web 参加 8 名）
議事次第概要	(1) 兵庫県保健医療計画（神戸圏域）について (2) 紹介受診重点医療機関について
内容	(1) 兵庫県策定の保健医療計画が 2024 年 4 月に計画期限を迎えるため、圏域ページの改定についての概要及び改定の素案について事務局より説明。 (2) 神戸圏域における紹介受診重点医療機関について、医療機関の意向や、判断基準、意向の理由をもとに確認および協議。
主な質疑応答	(1) 兵庫県保健医療計画（神戸圏域）について ○資料 4 の 2 ページ救急医療患者の動向について、コロナの影響との話であったが、高齢化もあり、救急需要の増加傾向は続くのではないかと。市として何らかの分析・対策の必要があるのでは。（委員） →高齢者ばかりでなく、全体的に救急車を呼ぶ件数が増えている。まず 119 番に電話をかけるまえに、#7119 に電話をかけてもらうのが第一と考えており、#7119 の周知に努める。（事務局）  ○その他救急についての意見多数 (主な委員からの意見) ・患者のトリアージ（治療管理が必要な高度な急性期とそれ以外）が必要。 ・119 に#7119 の機能を備えるほうが良い。 ・救急車で搬送されてくる患者で軽症者はそこまで多くない印象。絶対的な救急患者数が増えている（応需率も低下）。 ・神戸市は輪番病院が公表されている。救急車によらず直接受診する（ウォークイン）患者の動向分析も必要。  ○今回は救急について具体的なデータをお示しできなかったため、改めて別の機会に必要なデータを用意し、消防局の職員も参加してもらって意見交換したい。（事務局）  (2) 紹介受診重点医療機関について ○徳洲会病院について、最近、行政の立ち入り検査や指導等があった。病院の体制に問題があるのではないかとと思うが、他の委員の意見をお伺いしたい。（委員） →行政指導の概要を説明（事務局）

	<p>○実際にその病院を紹介するかどうかは、地元のドクターの意向や患者の意見に左右されるものである。総合的に考えて紹介受診重点医療機関として認めたからといって、地域の医療が揺らぐということはないのではないか。(委員)</p> <p>○積然としない部分が残る。次の機会があるのであれば、判断基準を満たしていなかったこと、行政指導のことも考慮し、今回は保留とし、次の機会に改めて検討すれば良いのではないか。(委員)</p> <p>(資料7①の)判断基準を満たしており、意向ありの11か所、(資料7③の)判断基準を満たしているが、意向なしの6か所については意見なし。</p> <p>(資料7②の)判断基準を満たさないが、意向ありの6か所については、意見交換の結果、徳洲会病院のみ再協議。</p>
<p>次回以降の予定</p>	<p>2023年10～11月頃に開催予定</p>